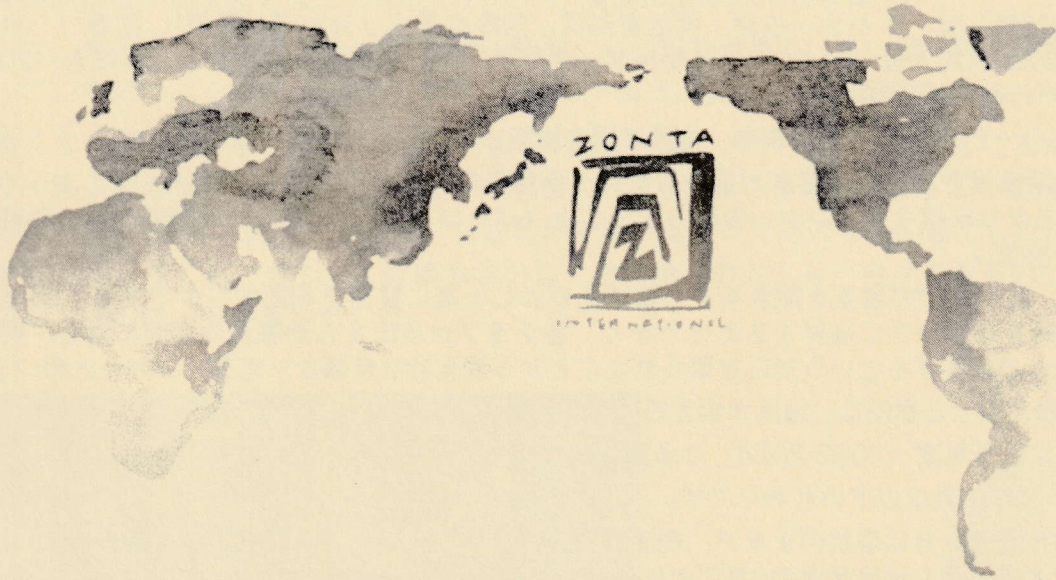




OSAKA・II ZONTA CLUB

大阪Ⅱ ゾンタクラブ第53号(2022年3月)



巻頭言

会長 幡山 玲子



国際ゾントは、ジェンダー平等と女性の権利擁護を掲げ、女性と女兒に対する暴力撲滅を訴える活動を展開しています。世界中を席卷している新型コロナも、世界の各地で頻発している異常気候も、この目標とは無縁ではありません。コロナ禍でもたらされた経済不況による失業、洪水や竜巻等自然災害の被災により陥った貧困によって、弱い立場の女性や女兒にそのしわ寄せがいくという状況が生まれています。この構図にどうすれば立ち向かえるか、難しい問題です。

しかし自然災害を引き起こす環境問題に対する知識を深め、我々が環境悪化を防ぐ手立てを知りそれを実践していくことによって自然災害の脅威を少しでも防ぐことができれば、災害による女性や女兒の貧困化や暴力をストップさせることができるのではないのでしょうか。

今年5月22日にはリードあしやを会場にハイブリッド方式で気候変動をもたらしている環境問題について講演会を開催し、今私たちに何ができるかをともに考えていくイベントを企画しています。一人一人のささやかな日々の行為が、ひいては大きな災害を防ぐことにつながるバタフライ効果を願って、環境悪化を防ぎ、自然災害の脅威を減らしていきましょう。お友達や周りの方たちにお声掛けをいただき多数の皆様のご参加をお待ちしています。



大阪Ⅰとの合同例会

コロナ変異株オミクロンの感染拡大で開けた2022年、会長職も残すところあと半年となりました。この1年半余りはコロナに明けてコロナに暮れるコロナ感染と伴走する日々でした。例会がZoomによる開催となり、クラブの皆様にはご無理をお願いしますが、あと半年どうかご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

「ゾンタを明日へつなぐ」Part 1 オンライン参加報告

久岡 眞佐代



2021年10月15日（金）14時～17時、第16回地区大会Part 1 が琵琶湖ホテル「瑠璃の間」で対面とYouTubeによる動画配信を併用するハイブリッド方式で開催されました。

当日の参加者は会場102名、オンライン177名の合計279名でした。当クラブからは会場3名、オンライン6名の合計9名が参加しました。

前半（14時～15時）は、ガバナー挨拶、物故者黙祷、国際会長メッセージ（動画）、国際ゾンタ代表挨拶、財団大使報告、2022世界大会（ドイツ・ハンブルグ）プレゼン、2018-2020地区会計決算報告、2020-2022地区会計中間報告が行われました。

後半（15時30分～17時）は、承認事項・審議事項の開票・結果発表が行われました。

26地区は、次期役員や次期指名委員の選挙も含めて承認事項・審議事項は全て郵便投票によって決するという他の地区ではあまり採用されていない審議方法でした（バイローズ2020年版中の国際ゾンタ手続法4「地区の票決」(b)郵便投票）。

本来であれば、各クラブの意見を聞きながら議論を交わした後に賛否を判断すべきですが、26地区では審議事項に関する資料を各クラブに送付するだけでなく、各クラブから出された意見や疑問に対し、岡澤ガバナーが事前にYouTubeで回答するという対応を取られたことから実質的な審議は一応尽くされたと思います。

各クラブの投票が入った郵便は、地区大会当日、公開の会場で開封され、投票結果が報告されました。

承認事項：26地区予算案（2022-2024）は承認されました。

審議事項6件の投票結果は以下のとおりです。

- ① エリアの地理的区分は現状のままで、経済的区分に於いて全エリア費の60%を4等分して、後の40%を人頭割とする（但し地区年度の2年ごとに見直しをする）案：承認
- ② 「地区指名委員は、最初の任期を完了してから4年後以降ならばその任に就くことができる」という任期条件を国際ゾンタ運営の書に加えることを、次期国際大会に26地区から提案する案：承認
- ③ 26地区Z & G Zクラブの活動を26地区で表彰する「エマ L コンロン 26地区賞」を設ける案：承認
- ④ エリア費からのエリアミーティングホストクラブへの補助金を廃止する案：否認
- ⑤ 国際ゾンタ26地区を税優遇措置の適用対象団体とすることを目的とし、法人格を取得する案：否認
- ⑥ 26地区独自の活動「ヒトデプロジェクト」を次年度以降も継続する案：承認

次期役員・次期指名委員（2022-2024）には以下の会員が選出されました。

ガバナー	浅野万里子氏（東京Ⅲ）
副ガバナー	和田津美智代氏（鳴門）
地区会計	呉本聖子氏（東京Ⅱ）
エリア1 A D	神部眞理子氏（仙台Ⅰ）
エリア2 A D	地主ちづ子氏（横須賀）
エリア3 A D	西村寛子氏（大津）
エリア4 A D	三宅信子氏（岡山）
指名委員長	山本蒔子氏（仙台Ⅰ）
指名委員	畑山喜美枝氏（松本）
指名委員	早川久仁子氏（京都Ⅱ）

私はオンライン参加でしたが、会場中継動画が安定しており、まるで会場の最前席に座っているような臨場感あふれる感覚でしっかり議事内容を聞き取ることができ、テレワークの効用を実感しながらのあっという間の充実した3時間でした。

地区大会Part 2（基調講演等）は、2022年6月に開催予定ですが、2022年1月から新たな変異ウイルス「オミクロン株」の感染が急拡大しており、Part 2がリアル開催できるか今後の感染状況が気になります。

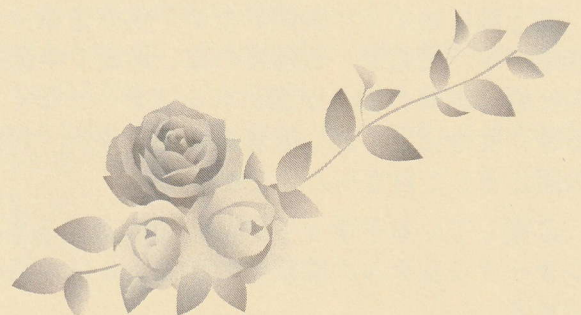
コロナ禍で活動が制限される中、地区大会Part 1が無事に開催できたのは、刻々と変わる感染状況に柔軟に対応しながら、対面かオンラインか、それとも併用かあらゆる事態を想定して周到に準備を重ねてこられた岡澤ガバナーを始めとする地区大会実行委員会の皆様の大変なご苦勞と実行力のおかげに他なりません。皆様に厚く御礼申し上げます。

地区大会Part 1 懇親会

内藤 恵子



10月15日素晴らしい秋晴れに恵まれ、琵琶湖で、久しぶりに全国のZontianにお会いし、親睦を深めました。地区大会で、次期役員が決まりました。ホッと、楽しい食事会になりました。70名ほどが参加しました。和気あいあいと盛り上がり、ほぼ全員がカラオケで歌いました。ガバナーはじめ役員の皆様が、役者ぞろいで楽しい会でした。



西淀川子どもセンター

西村 博子



新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化し、全国的な緊急事態宣言が出された昨春以降、お弁当や食料を家庭や子どもたちに届ける「子ども食堂」が増えました。そのような中で、私たちクラブも従来の奉仕活動だけでなく、緊急事態の中でどのような奉仕活動ができるのだろうか、模索をし始めました。たどり着いた先は、大阪市内の「西淀川子どもセンター」です。学生時代のアサヒキャンプリーダー仲間ケロリさんと我が家の夫はっちゃんのご縁でこの機会を得ることが出来ました。

ここにNPO法人西淀川子どもセンターをご紹介します。

当時保護司をされていた西川日奈子さん（ケロリさん）が、虐待防止活動を通じて、子どもの相談相手や居場所など、地域での支援の必要性を感じて、2007年に西淀川地域で活動を立ち上げられました。「子どもが気軽に自分のことを話せる場所を地域に作ろう」と最初は公園でパラソルを立てて呼びかけることから始め、翌年にはNPO法人となり、市営住宅での事務所開設、てらこやプロジェクト活動（学習の学びなおしなど）をスタート、子どもが自由に遊びに来られる居場所活動を実践し、また同時に地域の大人に向けての学習会やおしゃべりサロンなども続け、子どもが安心できる地域を作るための啓発活動を展開されてきました。子どもたちと接する中で、夜間の過ごし方がだんだんと気になり始めて、2013年から取り組まれたのが「いっしょにごはん食べナイト」（夜間サテライト事業）です。

現在は、週1回程度、西淀川区内の小学生～高校生を対象に、夕食の買い出し、調理配膳、後片付けまで、若者ボランティアたちがサポートしながら、一緒に活動されています。夕食後は、宿題や遊びなどにも取り組みながらです。子どもたちにとって、気軽に話せる若い世代や様々なことを教えてくれる熟年の世代との出会いは、家族や学校とはまた違った多様性のある社会の学びです。

つながりながら、ちょっとほっとしながら、子どもたちが心もはぐくんでいければいいなあと願っておられます。

この活動に、私たちクラブは、希望をもって、子どもに直接届く子ども支援に奉仕寄付をすることが出来ました。

今宵も一緒にごはん食べナイト、「いただきまーす！」と元気な声に、美味しい夕食が目浮かぶようです。コロナの影響で、家庭への食糧配布など個別支援が増えてきているのも現状です。

プラン・インターナショナル・ジャパン(内閣府に認定された公益財団法人)

辻 康子

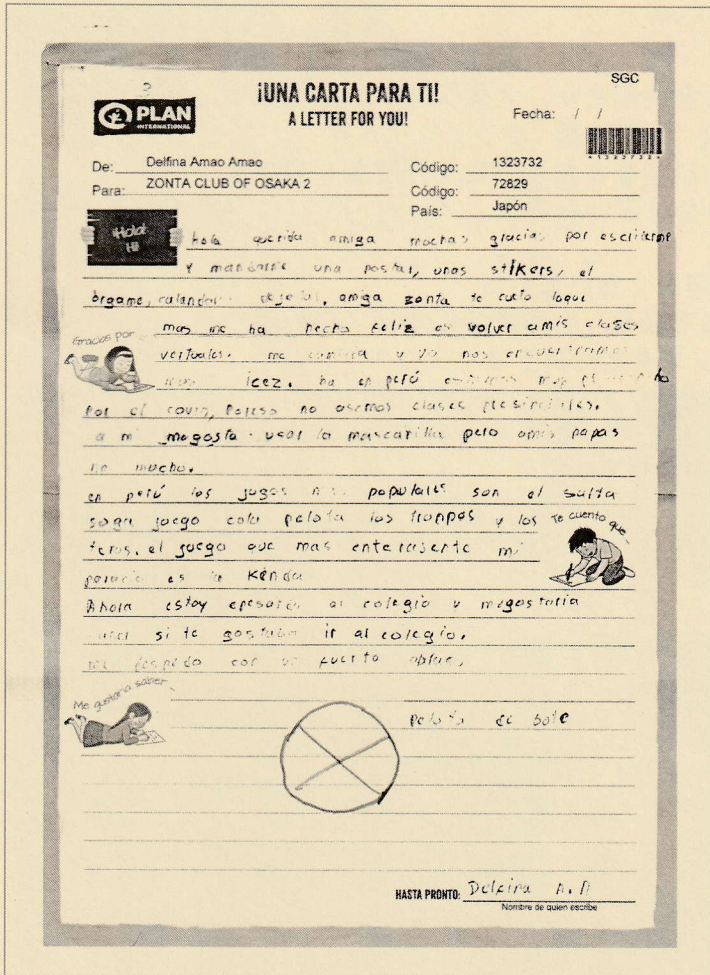


私たち大阪Ⅱゾンタクラブは1994年のクラブ設立以来、プラン・インターナショナル・ジャパン（旧フォスターペアレント）を通して、アジア、アフリカ、中南米などの途上国の子供たちを支援し続けています。ゾンタクラブは女性の地位向上を掲げているので、チャイルドとしては女兒を希望し、現在は西アフリカのセネガルと南米ペルーの女兒2人のスポンサーをしています。子供1人につき月5,000円、年間60,000円、学校が終了する18歳になるまで、クラブ設立当初より2人の援助を続けています。

途上国においては貧困のため子供が家事や仕事に駆り出され学校に行けなくなるケースが多々あります。非識字率、失業率、貧困率の高い地域で中途退学の傾向が顕著なようです。貧困に由来する人身売買や10代の妊娠は教育の機会が奪われるばかりでなく、身体に大きな負担が強いられます。経済的困難に直面している若い女性に寄り添い教育の機会を提供、技術や技能の習得、向上を応援することで家計の安定、中途退学の阻止そして自立へとつながります。

応援している子供から年に1、2回現地の言葉で綴られ、時には絵も描かれた手紙が届きます。プラン・インターナショナルの翻訳者の手による日本語や英語の訳文が添えられています。子供たちの手紙を添付いたします。

寄付先紹介



(デルフィナからの手紙)

親愛なる スポンサー 様

こんにちは。

お手紙に添えて、ポストカード、ステッカー、折り紙、それにデジタルカレンダーを送っていただきありがとうございます。

Zonta様、学校で、対面式の本当の授業に戻ったことが私にとって一番うれしいことでした。私も家族もとても嬉しいです。

ペルーでは、コロナ大流行のために対面式の授業が出来ないことで心配しています。私はマスクを使っていますが、両親には不足しています。

私たちが遊ぶ一般的な遊びは縄跳び、ボールを使ったゲーム、こま回し、おはじきですが、私が一番面白いと思うものはKendaです。

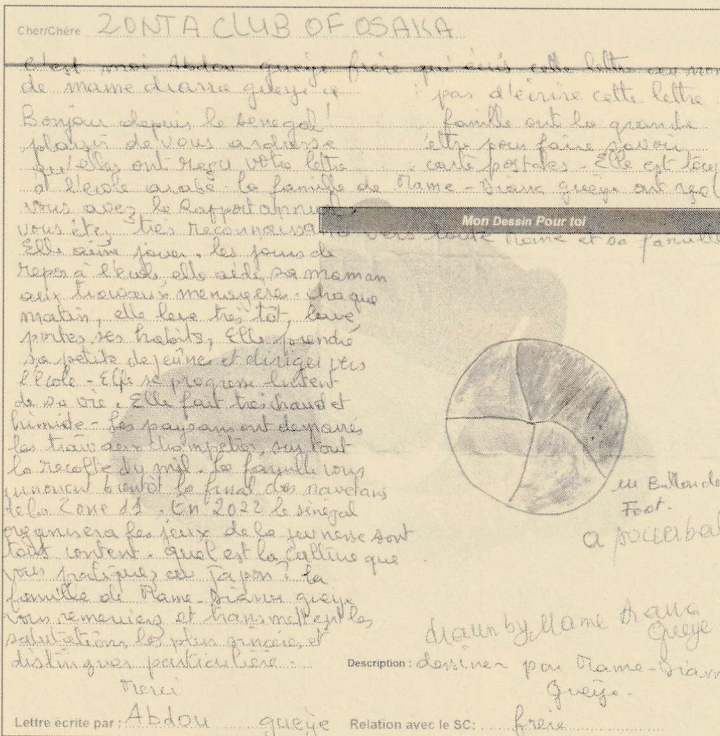
学校の新学期が始まっています。スポンサー様は学校へ行くのが好きだったでしょうか？

さようなら。

心をこめて。

絵：バレーボール

Delfina A A



(マメ・ディアラからの手紙)

親愛なるオオサカツォンタクラブ様

2019年 10月

Mame-Diarraはお手紙を書くことができないため、代わりに兄が書いています。

セネガルからご挨拶をお送り致します。

彼女はお手紙とカードを受け取りました。彼女はまだアラブ語の学校に行っています。

家族はあなたが1年の記録を受け取り、彼女と家族のニュースを読まれたことを知りました。彼女は休みには、遊ぶことが好きです。また、毎朝家事をして母親を手伝っています。彼女は毎朝早起きして、洗顔し服を着て、朝食をとり、学校に行きます。

彼女は、とても成長しました。

今こちらは暑く蒸し暑いです。農民は畑仕事を始めました。

特に、キビを最後の畑から収穫しています。

2022年セネガルがユース大会を開催します。皆喜んでます。

日本では何を栽培していますか？

家族はあなたに感謝しています。心からのそして特別なご挨拶をお送りします。

感謝をこめて

兄が代筆しました。

大阪Iとの合同例会 (2021年7月15日)

尼木 純子



コロナ禍の緊急事態宣言解除後初めての大阪Iとの合同例会が、大阪第II ゾンタ倶楽部メンバーの徳光様の本店「花外楼」にて催されました。

全員検温とマスク着用（予防接種は殆どのメンバーが済まされていたと拝察致します）にて会食、例会の座敷は参加メンバーの数に対してかなり広いもので、メンバー間には感染予防フィルムの敷居がなされての例会でした。

久しぶりの例会で皆様元気そうで何よりだととても嬉しく思いました。

今回の合同例会にはエリア3の西川ひろこADが参加下さり、会員増加に向けてのお話やその地方での特産品（例えば和歌山ゾンタ倶楽部での梅干しなど）をゾンタ会員同士でクラウドファンディングするといった試みなどが結構好評であることや、大阪IIでのハイブリッド（Zoomで参加可能）ローズデーイベントの感想などおっしゃり、コロナ禍で女性子供の虐待が増えている現状を何とか食い止めるために私たちで出来る範囲で力を合わせて行こうといったお話をしていただきました。

ZONTA SAYS NOの活動ではゾンタの活動内容がクリアになったということ、そしてSAYS NOのシンボルカラーがオレンジ色であるといったことを知りました。

西川ADのお話のあとスムーズにそれぞれの例会を終えて（例年なら合同例会ではゾンタI, IIの会員が入り乱れての懇親会を兼ねての会食ですが）、今回はコロナ対策の為、離れて向き合っておとなしい会食となりました。

久しぶりの花外楼の腕を振るっていただいたお食事が、コロナ禍で減入った気持ちを晴れやかにしてくれました。皆様、どうも有り難うございました。



観劇

三林京子さん観劇報告

堀 知子



昨年のコロナ緊急事態宣言以来、私の所属する眼科医会では講演会は中止もしくはZoomによる開催となり、大阪市内に出かけることが無くなりました。また、映画館や観劇も閉鎖され、出かける機会は皆無でした。その後、徐々に解除されましたが、美味しいものも食べに行けず、飲み会もできず、ちょっとした雑談もできず、ストレスの多い毎日でした。

そんな折、三林京子会員より水森かおり公演のご案内があった時は、久しぶりに観劇ができる喜びでいっぱいでした。コロナワクチンの接種も既に終わっていたので、7月11日(日)の千秋楽の日を申し込みましたが、真ん中の丁度見やすい場所をとっていただき、ゆっくりと楽しむことができました。

三林さんは第1部の「笑劇 大正浪漫～令嬢、難儀を引き受ける?～」に出演されました。大正デモクラシーの華やかな東京で、雑誌記者を目指す男爵令嬢の女子大生が、特ダネ探しに奮闘しながら大騒動を巻き起こすドタバタ喜劇です。こんな鬱陶しい世の中では、屈託なく笑えるのは、本

当に幸せだと実感しました。お笑いの人や若い演歌歌手が出演されていましたが、共演の石倉三郎さんと共にしっかりと脇を固めて巧く纏めておられました様は、さすがにベテラン女優さんだなあと感心しました。

後に三林さんに伺ったのですが、出演者は全員コロナのPCR検査をし、マスクとフェイスシールドをしてお稽古で大変だったようです。観客は全員連絡先を提出し、もちろんマスク着用でした。劇場は12分に1回外気との入れ替えを行う換気システムがされていて少し安心でした。花道は使用せず、最前列も使用せず、掛け声も禁止でしたが、拍手はOKなので、久しぶりに楽しく盛り上がりました。人生にゆとりと笑いは必要ですね。

2022年新年会

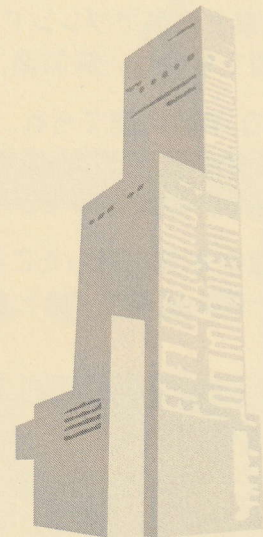
堀 知子



1月13日(木)あべのハルカス57階レストラン「ZK」(ジーケーと発音するそうです)で新年会が催されました。昨年度の忘年会で予定しておりましたが、コロナのため中止となり、2年越しでやっと来店できるようになったのです。と言っても今年のオミクロン株の方が遥かに罹患者が多いのですが、まん延防止等重点措置が発令される少し前だったので、開催に踏み切った次第です。

レストランは、あべのハルカスの最上階にあり2階分くらい天井が高く、広い室内でお客様も少なくゆったりとしていて、換気もよく(少し寒かったです)コロナ禍では安心できる環境でした。

前置きが長くなってしまいましたが、会員11名が参加し、楽しいひとときを過ごすことができました。レストランの一角でしたので、例会としては簡単な報告のみで、黙食?しながらもっぱら雑談に興じました。フランス料理の話題や詩集の1節の解説など、普段私の生活にはあまり縁のない話題でしたが、興味深いお話ができて大変良かったと思いました。直接お会いしてその時々のおしゃべりができるのは何て幸せなのだろうと、コロナ禍の中、実感致しました。



私の一押し 道後温泉

笠置 伸子



結婚して以来毎年一回は主人の故郷である松山にお墓参りに行く事を、恒例にしてきました。時間の余裕がある時は必ず、道後温泉に泊ってきました。宿泊した施設のお風呂に入り、露天風呂など大いに楽しんで、とても満足していました。

ある年の一月の法事後、(余談ですが笠置の法事は東京からの参加者が多いので、いつ亡くなっても、法事は河豚に白子が入っている時期に法事をします) 皆で道後温泉に泊まりました。

主人の従兄弟たちは誰も旅館の温泉には入らず、寒い中歩いて道後温泉本館のお風呂に行きました。私が「一度も入ったことがない」と言いましたら皆一同大変驚き、早速に連れて行かれました。行きは大変寒く何で旅館の露天風呂で、ゆっくりと入ればいいと思いながら歩いていましたが、帰りは温泉効果で歩いていても、体がほかほかで寒さが気持ちよく感じるほどでした。お湯は宿泊施設のサービスで道後温泉本館料金は無料ですが、日帰りの入浴も可能です。タオルも石けんもレンタルで用意してあるので、気軽に利用されています。

道後温泉は3000年の歴史があり、日本最古の温泉であり三大温泉の一つです。その元湯が道後温泉本館にあり、湯は透明でアルカリ性単純泉の湯質で、体の芯から温まると言う温泉です。温度は20度から55度で、源泉と源泉でブレンドすることで42度の適温にすることで、加温や加水をしないため温泉の効果が優れ全国でも珍しい無加温、無加水の「源泉かけ流し」湯です。

建物は150年前に建てられ、1994年には日本公衆浴場として初めて重要文化財に指定されました。2009年にミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで最高位の三ツ星を獲得し、また、アニメーション映画「千と千尋の神隠し」の建物のモデルにもなり、一遍に子供達の間で有名になりました。

まだ道後温泉本館に行ったことのない方は、「百聞は一見に如かず」と言いますので、機会がありましたら是非是非一度、経験することをお勧めいたします。



編集後記

「COVID-19」2019年の武漢での発生以後、世界中がこの新型コロナウイルスに翻弄され、はや2年になります。我がゾンタクラブも世間の様子を見ながらの活動でしたが、広報紙を定期的に発行することができましたのも、会員の皆様のご協力のお陰と感謝しております。1日当たりのコロナ感染者数は大阪府で1万人を超えています。この広報紙が発行される頃には、どうかコロナが落ち着いている事を願っています。

堀 知子